

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、佐鳴台圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和5年7月24日（月）9時30分から11時10分まで
参加者	委員：16人 事務局：14人
場所	西部協働センター 202会議室・203講座室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 佐鳴台・城北地区生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 新任委員・関係機関 紹介</p> <p>4. 協議内容</p> <p>(1) パワーポイント資料を用いて、昨年度の振り返りをした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城北地区内で実施している移動販売の様子と現状報告 ・高齢者の状況、地区内の世帯区分別高齢者人口について情報共有 ・地域で最近あった対応事例の共有 <p>(2) パワーポイント資料を用いて、今年度の方向性について提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯のリスク、地域での見守りについて、はままつあんしんネットワークの共有 ・外出の機会として、他市で行われているベンチプロジェクトについて紹介 <p>5. 各地区でのグループワーク</p> <p>《佐鳴台地区》 場所選定について</p> <p>【1丁目】 1丁目はオレンジストリーの東側に位置している。 オレンジストリート付近の道には傾斜があり、その途中で休んでいる人がいる。 坂の途中にベンチを設置するのはどうか？ 集会所も候補になる。</p> <p>【2丁目】 2丁目の北側に佐鳴台協働センターがある。 南側に高齢者福祉施設やお店がいくつかあり候補になる。</p> <p>【3丁目】 【4丁目】 県営住宅や小中学校がある。 スーパーマーケットや包括支援センターもあり、佐鳴台の中心。</p> <p>【5丁目】 医療センターの近く 現在新しい棟が建設中。病院の庭に休憩スペースがあれば嬉しい。 元々5丁目の住民で居場所になるような活動も考えていたが、場所がない。 ベンチを置ける場所について考えていきたい。</p> <p>【6丁目】 ホワイトストリーの西側 6丁目の人たちは協働センターに行くためにホワイトストリーを横断する必要があり、特に高齢者だと徒歩で向かうのはとても気が重いという。 住宅地で整備されており、ベンチを置くとしたら佐鳴台会館が良いかもしれない。 6丁目の北側にはパン屋などいくつかお店がある。 既にベンチが置かれているため、そこに協力してもらうのも考えられる。 佐鳴台はお店が多いため、佐鳴台商店街繁栄会の方にも相談をすることも考えられ</p>

	<p>る。</p> <p>《城北地区》</p> <p>①買い物支援・移動スーパーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> *移動販売車を導入している地域にはだいぶ浸透してきた感じがある一方でまだ移動販売車の存在を知らない人もいる。 *ニーズを把握することが難しく、把握する機会も少ない。 どの程度の人たちが必要としているか集約するのが難しい。 *必要な方がいる一方で、外出する・買い物に行く・運動の機会を失わせていることもあるかもしれないと意識する方が良い。 *移動販売車の場所が集いの場所になり、ふれあい・憩いの場所につなげていくことが重要である。 *地域の集まりに日頃来ていない人へはどのようにアプローチしていくか検討する必要がある。実態がどうなっているのか分からない。 <p>②見守りについて</p> <ul style="list-style-type: none"> *高齢者実態調査の対象が80歳以上に引き上げられる予定、以下の人の実態を把握する機会がなくなることを危惧している。 *65歳～79歳までの方をどう見守りしていくか課題。 *障がいの有無など、見守りの必要性から対象者を選定していく方が良いのでは。 *あんしんネットワーク 見守り110番 平日以外の通報の仕組み *地域包括にも遠方の家族から見守り等の問合せがある。 *所在が不明で緊急に安否確認する依頼が多くある実態。 <p>6. 事務連絡 第2回協議体会議日程 11月開催予定</p> <p>7. 閉会 佐鳴台・城北地区生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>各地区で必要となる支援について協議を行った。</p> <p>佐鳴台地区は各丁で設置出来そうな場所、もしくは既にあるベンチについてもプロジェクトとして賛同していただけないかを検討する。佐鳴台商店街繁栄会の方のお力も借りられたら良い。</p> <p>城北地区の買い物支援は必要に応じ継続して行い、段階的な見守り支援を検討していく。</p>